

マスクについて

布マスクが感染拡大を
抑える理由





コロナ禍において、身を守るために人々がマスクを着用するようになりました。

しかし、マスクを着用する人が完全に守られるという科学的証拠はありません。

マスクが有効になるのは次のような場合に限られます。



フィルターが入っている。



通気性がある。



すき間がなく、きちんと着用されている。



屋外でも周りに人がいるときは外さない。

マスクが誤った安心感を与える場合があります。

危険な環境に身をさらしてしまう可能性が出てきます。

顔をもっと触ってしまったり、以下のような感染拡大防止により効果的な方法が無視してしまったりする可能性があります。

- ！ 正しい手洗い
- ！ 咳エチケット
- ！ 物理的な距離



医療用マスクの供給量は 少なくなっています。

外出しなければならない場合は、家庭用マスクを着用してください。

***** 医療用マスクは、最前線で戦う人々に
譲るべきです。



家庭用マスクとは？



公共の場で着用が義務付けられている
非医療用マスクです。



家庭用マスクが有効なのは、十分な手洗いや
消毒と、他の人たちと一定の距離を取ること
が守られている場合です。

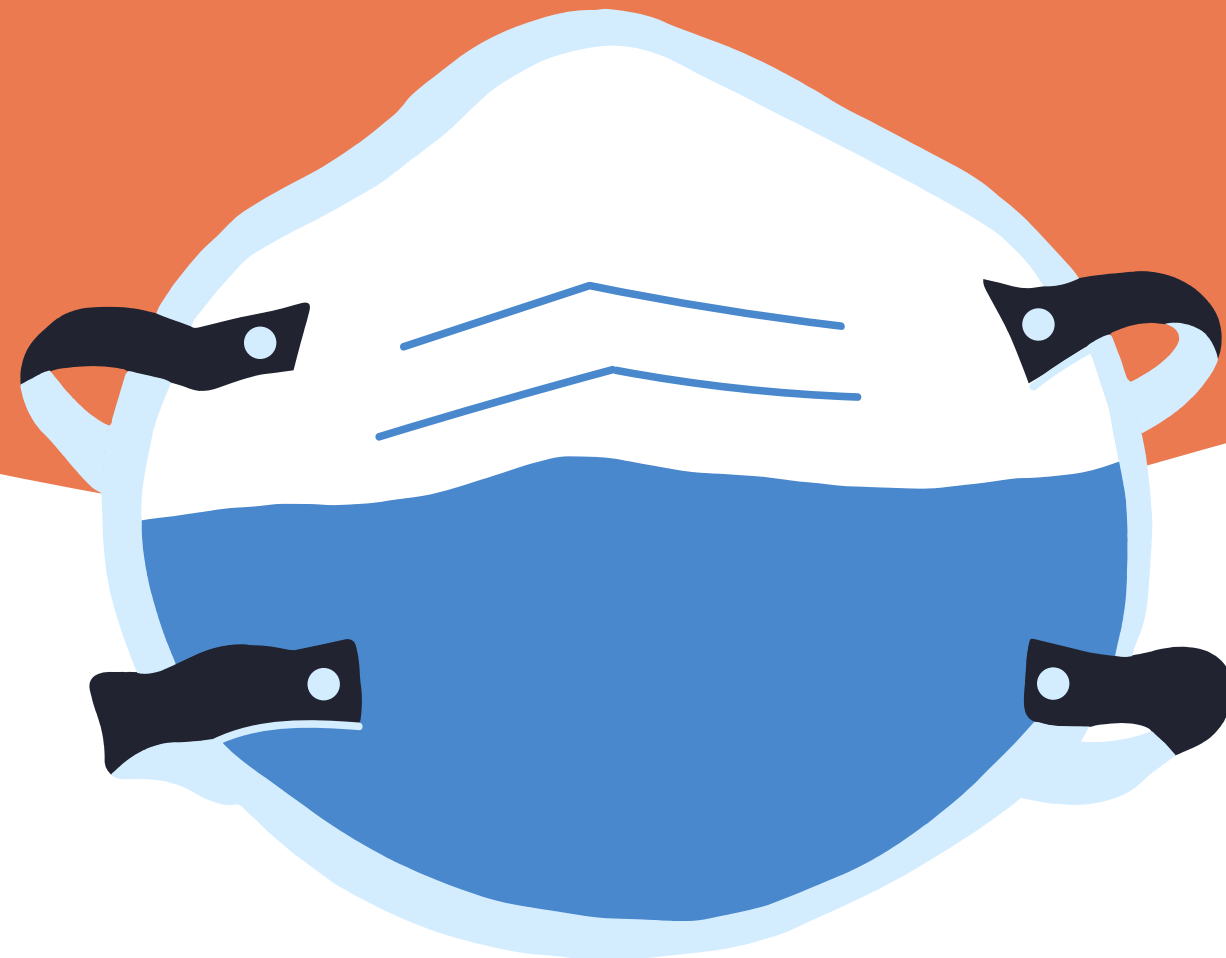


誰もが感染している可能性があり得るため、家庭用マスクを着用することはウイルスの拡大防止につながります。

現在ではマスク着用が義務付けられているため、マスクを着けることでトラブルを避けられます。

覚えておいて欲しいのは、家から
出ないというのが重要だということです。

外出する際は、家庭用マスクを着用する必要があります。



なぜ家庭用マスクを 着用しなくてはならないのか？



不可欠な用件で外出
する必要がある人



食品取扱者や警備関
係者など、サービス
業に携わる労働者



医療施設への訪問者
と窓口のスタッフ



在宅介護者



医療施設で働く
栄養士や事務員など



油断は禁物です。

以下に該当する人には、マスクによって呼吸が困難になる場合があります。

- ❗ 慢性の呼吸器疾患や、すでに呼吸困難の症状がある人
- ❗ 2歳以下の幼児